



**Hewlett Packard  
Enterprise**

# サーバー製品 タワー型サーバー用オプション編

## システム構成図

2021年6月10日

**HPE サーバー・ストレージ製品  
「DX 応援 キャンペーン」実施中!!**

2021年5月27日(木)~2021年10月29日(金)

詳しくは右記の Web サイトをご覧ください。 <http://www.hpe.com/jp/servers-campaign>



# 目次

## サーバー製品 タワー型サーバー用オプション編

---

### 構成ツリー

・キーボード、マウス、モニター、コンソールスイッチ .....	3
・UPS .....	5
- UPS 本体 .....	5
- UPS バッテリ持続時間目安表 .....	9
- UPS 管理ソフトウェア・ツール .....	10
・サポート サービス .....	14

# サーバー製品 システム構成図 (タワー型サーバー用オプション編)

\*各 Linux ディストリビューション使用時の構成、注意事項については、Linux 構成だけの例外事項等もありますので、詳細は日本ヒューレット・パッカートの Linux ホーム ページ (<http://www.hpe.com/jp/linux>) の左側項目内の「ProLiant」 および 「ハードウェア」 の項目を参照してください。

## キーボード、マウス、モニター、コンソールスイッチ



### フラットパネル モニター

#### 17 インチ モニター

ビデオ ポート  
接続

HP 17 インチスクエアモニター P174  
R3V79A 20,000 円 (税抜価格)

- \* 解像度 : 1,280 × 1,024 (60Hz)
- \* LED バックライト採用
- \* 国際エネルギースター適合
- \* VGA ケーブル(1.8m) 1 本標準添付
- \* 100V 用電源コード(平行 2 極 アース線付き、1.83m) 1 本標準添付
- \* 株式会社日本 HP 製品番号 : 5RD64AA#ABJ

#### オプションの 200V 用電源ケーブル

200V 用 C13-14 電源ケーブル		
0.7m、グレー	A0K03A	1,000 円
4.5 フィート(1.35m)、ブラック	142257-006	2,000 円
2m、ブラック	A0K02A	2,000 円
2m、グレー	AF573A	3,000 円
10 フィート(3m)、ブラック	142257-003	2,000 円
200V 用 C13 - NEMA 6-15P 電源コード		
3.6m、ブラック	A0N33A	6,000 円

\* この表内の価格は税抜価格です。

- ◆200V 環境での使用時は、上記オプションの電源ケーブルの表記載の電源ケーブルが別途必要となります。使用環境に合わせてご購入下さい。
- ◆上記のデスクトップ型モニター製品は、株式会社日本 HP のモニター製品となります。この製品の保証は、株式会社日本 HP より提供されます。
- ◆上記のデスクトップ型モニター製品は、サーバー製品本体用のハードウェア保守のサービス範囲に含まれません。
- ◆株式会社日本 HP 製のデスクトップ型モニターの保守については、株式会社日本 HP にお問い合わせください。

### キーボード / マウス キット

USB  
インターフェイス  
接続

USB 日本語版キーボード/マウスキット  
631360-B21 3,000 円 (税抜価格)

- \* USB 日本語版(109A)キーボードと USB 光学式マウス(各 1 個)
- \* カーボナイト色

USB 英語版キーボード/マウスキット  
672097-373 3,000 円 (税抜価格)

- \* USB 英語版(104)キーボードと USB 光学式マウス(各 1 個)
- \* カーボナイト色

◆ATEN CS1300 G2 コンソール スイッチ 100V 用電源コードが付属しません。  
必要に応じて電源コード オプションから選択してください。

### ATEN CS1300 コンソール スイッチ G2 用アダプター

\*サーバー1台につき1本のケーブルが必要

ATEN 2L-5202U / 5202U4 VGA/USB インターフェイス ケーブル(1.8m)  
1本パック Q5T68A 4,000円 (税抜価格)  
4本パック Q5T69A 11,000円 (税抜価格)

\*サーバー側 KVM(キーボード/ビデオ/マウス)インターフェイスを、  
コンソール スイッチのインターフェイスに変換する **USB 接続**  
(キーボード/マウス) / **VGA 接続**(モニター)ケーブル(長さ 1.8m)  
\* ATEN CS1300 G2 コンソール スイッチのカスケード接続の際、  
カスケード接続するスイッチ 1台につき 1本必要

ATEN CV190 DP/USB インターフェイス ケーブル (1.8m)  
Q5T70A 10,000円 (税抜価格)

\*サーバー側 KVM(キーボード/ビデオ/マウス)インターフェイスを、  
コンソール スイッチのインターフェイスに変換する **USB 接続**  
(キーボード/マウス) / **DisplayPort 接続**(モニター)ケーブル(長さ 1.8m)

### ATEN CS1300 コンソール スイッチ G2 本体

ATEN CS1304 KVM サーバー コンソール スイッチ G2 (1x4)  
Q1F44A 42,000円 (税抜価格)

\*1 ローカル ユーザー、4ポート  
\*直接接続のみで4台のサーバーを接続可能  
\*1組のキーボード/マウス/モニターを接続可能  
\*200V 用電源コード(IEC C13-14、2m) 1本標準添付

ATEN CS1308 KVM サーバー コンソール スイッチ G2 (1x8)  
Q1F45A 48,000円 (税抜価格)

\*1 ローカル ユーザー、8ポート  
\*直接接続のみで8台のサーバーを接続可能  
\*1組のキーボード/マウス/モニターを接続可能  
\*200V 用電源コード(IEC C13-14、2m) 1本標準添付

ATEN CS1316 KVM サーバー コンソール スイッチ G2 (1x16)  
Q1F46A 83,000円 (税抜価格)

\*1 ローカル ユーザー、16ポート  
\*直接接続のみで16台のサーバーを接続可能  
\*1組のキーボード/マウス/モニターを接続可能  
\*200V 用電源コード(IEC C13-14、2m) 1本標準添付

### AC 電源コード オプション

オプションの AC 電源ケーブル

100V 用 C13 - NEMA 5-15P 電源コード		
2m、ブラック	AF572A	2,000円
200V 用 C13-14 電源ケーブル		
0.7m、グレー	A0K03A	1,000円
4.5 フィート(1.35m)、 ブラック	142257-006	2,000円
2m、ブラック	A0K02A	2,000円
2m、グレー	AF573A	3,000円
10 フィート(3m)、ブラック	142257-003	2,000円
200V 用 C13 - NEMA 6-15P 電源コード		
3.6m、ブラック	A0N33A	6,000円

\*この表内の価格は税抜価格です。  
\*サーバーを前面に引き出す際には、ケーブル長により、  
電源コードをサーバーから外す必要があります。

◆ProLiant MicroServer Gen8 では、ATEN CS1300 コンソール スイッチ G2 とサーバーを USB で接続する場合、サーバー側は USB 3.0 ポートでの接続はできません。  
◆ATEN CS1300 コンソール スイッチ G2 同士をカスケード接続した場合、最大 256 台のサーバーを接続可能になります。  
カスケードは 1 段までサポートします。ATEN CS1300 コンソール スイッチ G2 以外の KVM / IP コンソール スイッチとはカスケード接続できません。  
◆ATEN CS1300 コンソール スイッチ G2 には、キーボードの背面 0U マウント用、HP 10000 / インテリジェント ラック / 11000 G2 ラック シリーズ、HP rackSystem/e に対応した四角穴・丸穴対応 1U マウント用のラックマウント キットが標準添付されます。  
◆ATEN CS1300 コンソール スイッチ G2 は、HPE ブランドではなく、ATEN 社のロゴそのまま販売しますが、現在販売中の HPE ブランドの KVM コンソール スイッチ製品と同様に、HPE の製品標準保証 (3 年) が含まれます。  
◆ATEN CS1300 コンソール スイッチ G2 の電源ユニットは、AC アダプター(C13 口)方式で、本体以外に別途存在します。

電源(UPS)



\* 各 UPS 接続時間の目安および UPS 管理ツールについては、4 頁先以降を参照してください。

各パワーサプライ

100V 仕様

UPS T750 G5  
Q1F47A 54,000 円 (税抜価格)

- \* 750VA/500W (定格入力電圧 AC100V 入力)
- \* マスタ セグメント×1、負荷セグメント×2
- \* 本体に 8 個のコンセントを提供(NEMA 5-15R×8)
- \* サーバーとの通信に USB 接続/シリアル接続/ネットワーク接続(オプション) をサポート
- \* シリアル ケーブル(1.27m)、USB ケーブル(1.83m) 各 1 本標準添付
- \* 入力電力コード : NEMA 5-15P プラグ

UPS ネットワーク マネージメント モジュール  
Q1C17A 39,000 円 (税抜価格)

- \* UPS 管理ソフトウェアが組み込まれたオプション カード
- \* マネージメント サーバーの役割をするので、マネージメント サーバーが不要
- \* LAN 経由で UPS の設定、監視、管理が可能
- \* UPS とサーバーとの接続は LAN 経由でのみ可能
- \* 2 台の UPS の冗長化が可能
- \* LAN 接続用 RJ-45 ポート×1、ローカル設定用 USB ポート×1 を装備
- \* ローカル設定 USB ポート接続用に USB ケーブル(1.5m)1 本が標準添付
- \* LAN 接続用に RJ-45 ケーブル 1 本が別途必要
- \* 最大 35 台のサーバー(HPEPP Client)を管理できます。

100V 仕様

UPS T1000 G5  
Q1F49A 71,000 円 (税抜価格)

- \* 1000VA/680W (定格入力電圧 AC100V)
- \* マスタ セグメント×1、負荷セグメント×2
- \* 本体に 8 個のコンセントを提供(NEMA 5-15R×8)
- \* サーバーとの通信に USB 接続/シリアル接続/ネットワーク接続(オプション) をサポート
- \* シリアル ケーブル(1.27m)、USB ケーブル(1.83m) 各 1 本標準添付
- \* 入力電力コード : NEMA 5-15P プラグ

100V 仕様

UPS T1500 G5  
Q1F51A 82,000 円 (税抜価格)

- \* 1200VA/980W (定格入力電圧 AC100V)
- \* マスタ セグメント×1、負荷セグメント×2
- \* 本体に 8 個のコンセントを提供(NEMA 5-15R×8)
- \* サーバーとの通信に USB 接続/シリアル接続/ネットワーク接続(オプション) をサポート
- \* シリアル ケーブル(1.27m)、USB ケーブル(1.83m) 各 1 本標準添付
- \* 入力電力コード : NEMA 5-15P プラグ
- \* 日本国内では、ファームウェア バージョン 01.04.0006 以降で使用してください。



UPS T750 G5  
UPS T1000 G5  
UPS T1500 G5  
入力電源プラグ形状  
【NEMA 5-15P】

- ◆上記 UPS 製品はすべて AC100V 仕様です。AC200V の入力はサポートしていません。タワー型 UPS G5 モデルでは、出荷時基準電圧は 120V 設定のため、日本国内では、基準電圧を 100V 設定にして使用ください。
- ◆UPS のバッテリー持続時間については、後述の UPS バッテリー持続時間目安表を参照してください。
- ◆使用する UPS やオプションによって利用できる UPS 管理ソフトウェアが異なり、機能が異なります。各 UPS 管理ソフトウェアの機能、制限、対応 OS などについては、後述の管理ソフトウェアの項目を参照してください。
- ◆UPS ネットワーク マネージメント モジュールには、UPS 管理ソフトウェアが組み込まれているため、UPS 管理用のマネージメント サーバーは不要です。UPS に接続するサーバーには、クライアント ソフトウェアをインストールします。
- ◆UPS ネットワーク マネージメント モジュールは、UPS とサーバーとの接続がネットワーク経由のみになるため、停電発生時でもネットワークを継続して使用できる環境が必要です。
- ◆現在のところ、AMD EPYC 搭載 ProLiant サーバーにおいて、UPS との USB 接続はサポートされておりません。この場合、ネットワーク接続、またはシリアル接続を選択してください。

\* 各 UPS 接続時間の目安および UPS 管理ツールについては、3 頁先以降を参照してください。

100V 仕様

UPS R/T2200 G5 (2U)  
Q1L84A 141,000 円 (税抜価格)

- \* 1500VA/1400W (定格入力電圧 AC100V、入力プラグ NEMA 5-20P)
- \* マスタ セグメント×1、負荷セグメント×2
- \* 本体に 8 個のコンセントを提供 (NEMA 5-15/20R×8)
- \* サーバーとの通信に USB 接続/シリアル接続/ネットワーク接続(オプション) をサポート
- \* シリアルケーブル(1.27m)、USB ケーブル(1.83m) 各 1 本標準添付
- \* オプション スロット×1 スロット装備
- \* 長さ調節可能なラックマウント レールキット標準添付
- \* タワー型に変換可能

RT2200 拡張ランタイムモジュール  
J2R09A 149,000 円 (税抜価格)

- \* 追加バッテリー モジュール
- \* 最大 4 台まで接続可能 (2 台までの接続を推奨)
- \* 長さ調節可能なラックマウント レールキット標準添付
- \* 添付される専用ブラケットを使用して R/T2200 G5 本体に結合することにより、本体と同時にタワー型に変換して使用可能

UPS ネットワーク マネージメント モジュール  
Q1C17A 39,000 円 (税抜価格)

- \* UPS 管理ソフトウェアが組み込まれたオプション カード
- \* マネージメント サーバーの役割をするのでマネージメント サーバーが不要
- \* LAN 経由で UPS の設定、監視、管理が可能
- \* UPS とサーバーとの接続は LAN 経由でのみ可能
- \* 2 台の UPS の冗長化が可能
- \* LAN 接続用 RJ-45 ポート×1、ローカル設定用 USB ポート×1 を装備
- \* ローカル設定 USB ポート接続用に USB ケーブル(1.5m)1 本が標準添付
- \* LAN 接続用に RJ-45 ケーブル 1 本が別途必要
- \* 最大 35 台のサーバー(HPEPP Client)を管理できます。



UPS R/T2200 G5  
入力電源プラグ形状  
【NEMA 5-20P】

- ◆R/T2200 G5 は AC100V 仕様です。AC200V の入力はサポートしていません。
- ◆R/T2200 G5 において、パワー ディストリビューション ユニットへの機器の接続する場合は、各セグメント最大出力電流および定格入力電流を越えないように配線してください。
- ◆UPS のバッテリー持続時間については、後述の UPS バッテリー持続時間目安表を参照してください。
- ◆使用する UPS やオプションによって利用できる UPS 管理ソフトウェアが異なり、機能が異なります。
- ◆各 UPS 管理ソフトウェアの機能、制限、対応 OS などについては、後述の管理ソフトウェアの項目を参照してください。
- ◆UPS ネットワーク マネージメント モジュールには、UPS 管理ソフトウェアが組み込まれているため、UPS 管理用のマネージメント サーバーは不要です。UPS に接続するサーバーには、クライアント ソフトウェアをインストールします。
- ◆UPS ネットワーク マネージメント モジュールは、UPS とサーバーとの接続がネットワーク経由のみになるため、停電発生時でもネットワークを継続して使用できる環境が必要です。
- ◆現在のところ、AMD EPYC 搭載 ProLiant サーバーにおいて、UPS との USB 接続はサポートされておりません。この場合、ネットワーク接続、またはシリアル接続を選択してください。

\* 各 UPS 接続時間の目安および UPS 管理ツールについては、2 頁先以降を参照してください。

100V 仕様

UPS R/T3000 G5 (100V) (2U)  
Q1L85A 204,000 円 (税抜価格)

- \* 2490VA/2250W (定格入力電圧 AC100V、入力プラグ NEMA L5-30P)
- \* マスタ セグメント×1、負荷セグメント×2
- \* 本体に 7 個のコンセントを提供 (NEMA 5-15/20R×6、NEMA L5-30R×1)
- \* サーバーとの通信に USB 接続/シリアル接続/ネットワーク接続(オプション) をサポート
- \* シリアルケーブル(1.27m)、USB ケーブル(1.83m) 各 1 本標準添付
- \* オプション スロット×1 スロット装備
- \* 長さ調節可能なラックマウント レールキット標準添付
- \* タワー型に変換可能

RT3000 拡張ランタイムモジュール (2U)  
J2R10A 209,000 円 (税抜価格)

- \* 追加バッテリー モジュール
- \* 最大 4 台まで接続可能 (2 台までの接続を推奨)
- \* 長さ調節可能なラックマウント レールキット標準添付
- \* 添付される専用ブラケットを使用して R/T3000 G5 本体に結合することにより、本体と同時にタワー型に変換して使用可能

ベーシックパワーディストリビューションユニット G2  
2.8kVA 16 アウトレット (100V-24A)  
P9Q35A 32,000 円 (税抜価格)

- \* **販売停止中**
- \* 入力電圧 100V-120VAC、定格入力電流 24A (入力プラグ NEMA L5-30P)
- \* 2 つの出力セグメントで、16 口のコンセントを提供(NEMA 5-15 / 20R) (1 セグメントあたり、8 口のコンセント、最大 20A)
- \* 2U マウント型 PDU

UPS ネットワーク マネージメント モジュール  
Q1C17A 39,000 円 (税抜価格)

- \* UPS 管理ソフトウェアが組み込まれたオプション カード
- \* マネージメント サーバーの役割をするのでマネージメント サーバーが不要
- \* LAN 経由で UPS の設定、監視、管理が可能
- \* UPS とサーバーとの接続は LAN 経由でのみ可能
- \* 2 台の UPS の冗長化が可能
- \* LAN 接続用 RJ-45 ポート×1、ローカル設定用 USB ポート×1 を装備
- \* ローカル設定 USB ポート接続用に USB ケーブル(1.5m)1 本が標準添付
- \* LAN 接続用に RJ-45 ケーブル 1 本が別途必要
- \* 最大 35 台のサーバー(HPE/PP Client)を管理できます。



UPS R/T3000 G5 (100V)の入力電源プラグの形状  
ツイストロック コネクタ【NEMA L5-30P】  
(NEMA L6-30P と NEMA L5-30P は  
プラグの大きさが異なります)

- ◆製品管理上の都合により、当面の間 PDU およびロック機能付き電源ケーブルの取り扱いを停止中です。ロック機能の無いスタンダードの電源ケーブルをご検討ください。PDU につきましては、他社製品をご検討ください。
- ◆R/T3000 G5(100V)は AC100V 仕様です。AC200V の入力はサポートしていません。
- ◆R/T3000 G5(100V)において、パワー ディストリビューション ユニットへの機器の接続する場合は、各セグメント最大出力電流および定格入力電流を越えないように配線してください。
- ◆UPS のバッテリー持続時間については、後述の UPS バッテリー持続時間目安表を参照してください。
- ◆使用する UPS やオプションによって利用できる UPS 管理ソフトウェアが異なり、機能が異なります。各 UPS 管理ソフトウェアの機能、制限、対応 OS などについては、後述の管理ソフトウェアの項目を参照してください。
- ◆UPS ネットワーク マネージメント モジュールには、UPS 管理ソフトウェアが組み込まれているため、UPS 管理用のマネージメント サーバーは不要です。UPS に接続するサーバーには、クライアント ソフトウェアをインストールします。
- ◆UPS ネットワーク マネージメント モジュールは、UPS とサーバーとの接続がネットワーク経由のみになるため、停電発生時でもネットワークを継続して使用できる環境が必要です。
- ◆現在のところ、AMD EPYC 搭載 ProLiant サーバーにおいて、UPS との USB 接続はサポートされておりません。この場合、ネットワーク接続、またはシリアル接続を選択してください。

**200V仕様** \*各UPS接続時間の目安およびUPS管理ツールについては、次頁以降を参照してください。

UPS R/T3000 G5 (200V) (2U)  
Q1L86A 226,000 円 (税抜価格)

- \* 2490VA/2241W (定格入力電圧 AC200V、入力プラグ NEMA L6-20P)
- \* マスタ セグメント×1、負荷セグメント×2
- \* 本体に9個のコンセントを提供 (IEC320 C13×8、IEC320 C19×1)
- \* 機器との接続には、各機器付属の電源コードあるいは、UPS R/T3000 G5 (200V)付属の以下の電源コードをお使いください。
  - ・10A IEC320 C13-14 : 2m×2
  - ・10A IEC320 C13-14 : 3m×2
  - ・16A IEC320 C19-20 : 2m×1
- 電源コードが不足の場合はオプションの電源コードを追加してください。
- \* サーバーとの通信に USB 接続/シリアル接続/ネットワーク接続(オプション)をサポート
- \* シリアルケーブル(1.27m)、USB ケーブル(1.83m) 各1本標準添付
- \* オプション スロット×1スロット装備
- \* 長さ調節可能なラックマウント レール キット標準添付
- \* タワー型に変換可能



左図 : UPS R/T3000 G5 (200V) の入力電源プラグの形状  
ツイストロック コネクター  
【NEMA L6-20P】

オプションの電源コード

200V 用 C13-14 電源ケーブル		
4.5 フィート(1.35m)、ブラック	142257-006	2,000 円
2m、ブラック	A0K02A	2,000 円
2m、グレー	AF573A	3,000 円
10 フィート(3m)、ブラック	142257-003	2,000 円
200V 用 C19-C20 電源ケーブル		
1.2m、グレー	AF575A	5,000 円
2m、グレー	AF574A	4,000 円
2.5m、ブラック	295633-B22	2,000 円

\* この表内の価格は税抜価格です。

RT3000 拡張ランタイムモジュール (2U)  
J2R10A 209,000 円 (税抜価格)

- \* 追加バッテリー モジュール
- \* 最大4台まで接続可能 (2台までの接続を推奨)
- \* 長さ調節可能なラックマウント レール キット標準添付
- \* 添付される専用ブラケットを使用して R/T3000 G5 本体に結合することにより、本体と同時にタワー型に変換して使用可能

ベーシックパワーディストリビューションユニット G2  
3.6kVA 12 アウトレット (100V~240V-16A)  
P9Q37A 21,000 円 (税抜価格)

- \* **販売中止**
- \* 入力電圧 100V-240VAC、定格入力電流 16A (入力 IEC320 C20)、別途入力用に C19 の口を持った 200V 電源コードが必要
- \* 12 口のコンセントを提供 (IEC320 C13)
- \* 0U / 1U マウント型 PDU

200V 用 C19-C20 電源ケーブル  
UPS R/T3000 G5 (200V) に付属の電源ケーブル、または左表の 200V 用 C19-C20 電源ケーブルより選択

- \* 入力 IEC320 C20
- \* ベーシック PDU G2 を C19 レセプタクルへ接続用
- \* UPS の C19 出力口に接続時に必要

UPS ネットワーク マネージメント モジュール  
Q1C17A 39,000 円 (税抜価格)

- \* UPS 管理ソフトウェアが組み込まれたオプション カード
- \* マネージメント サーバーの役割をするのでマネージメント サーバーが不要
- \* LAN 経由で UPS の設定、監視、管理が可能
- \* UPS とサーバーとの接続は LAN 経由でのみ可能
- \* 2 台の UPS の冗長化が可能
- \* LAN 接続用 RJ-45 ポート×1、ローカル設定用 USB ポート×1 を装備
- \* ローカル設定 USB ポート接続用に USB ケーブル(1.5m)1 本が標準添付
- \* LAN 接続用に RJ-45 ケーブル 1 本が別途必要
- \* 最大 35 台のサーバー(HPEPP Client)を管理できます。

◆製品管理上の都合により、当面の間 PDU およびロック機能付き電源ケーブルの取り扱いを中止中です。  
ロック機能の無いスタンダードの電源ケーブルをご検討ください。PDU につきましては、他社製品をご検討ください。  
◆UPS R/T3000 G5(200V)は AC200V 仕様です。AC100V の入力はサポートしていません。  
◆パワー ディストリビューション ユニットへの機器の接続は、各セグメント最大出力電流および定格入力電流を越えないように配線してください。  
◆UPS のバッテリー持続時間については、後述の UPS バッテリー持続時間目安表を参照してください。  
◆使用する UPS やオプションによって利用できる UPS 管理ソフトウェアが異なり、機能が異なります。  
各 UPS 管理ソフトウェアの機能、制限、対応 OS などについては、後述の管理ソフトウェアの項目を参照してください。  
◆UPS ネットワーク マネージメント モジュールには、UPS 管理ソフトウェアが組み込まれているため、UPS 管理用のマネージメント サーバーは不要です。UPS に接続するサーバーには、クライアント ソフトウェアをインストールします。  
◆UPS ネットワーク マネージメント モジュールは、UPS とサーバーとの接続がネットワーク経由のみになるため、停電発生時でもネットワークを継続して使用できる環境が必要です。  
◆現在のところ、AMD EPYC 搭載 ProLiant サーバーにおいて、UPS との USB 接続はサポートされておりません。  
この場合、ネットワーク接続、またはシリアル接続を選択してください。



UPS バッテリー持続時間目安表

- ◆バッテリー持続時間目安表の単位は分です。
- ◆ERM(Extended Runtime Module)：拡張ランタイム モジュール
- ◆バッテリーの持続時間はおおよその目安であり、負荷や充電状態によって変わります。
- ◆空欄の箇所については、公称値はありません。

T750 G5 (100V)  
UPS バッテリー持続時間目安表

モデル		T750 G5 (100V)
負荷(VA)	負荷(W)	UPS のみ
75	50	69
150	100	33
225	150	22
300	200	16
375	250	12
450	300	9
525	350	8
600	400	7
675	450	6
750	500	4

T1000 G5 (100V)  
UPS バッテリー持続時間目安表

モデル		T1000 G5 (100V)
負荷(VA)	負荷(W)	UPS のみ
100	68	62
200	136	33
300	204	21
400	272	15
500	340	12
600	408	9
700	476	8
800	544	7
900	612	6
1000	680	4

T1500 G5 (100V)  
UPS バッテリー持続時間目安表

モデル		T1500 G5 (100V)
負荷(VA)	負荷(W)	UPS のみ
120	98	83
240	196	43
360	294	25
480	392	18
600	490	14
720	588	10
840	686	8
960	784	7
1080	882	6
1200	980	4

R/T2200 G4 / G5 (100V) UPS バッテリー持続時間目安表

モデル		R/T2200 G4 / G5 (100V)				
負荷(VA)	負荷(W)	UPS のみ	+1ERM	+2ERM	+3ERM	+4ERM
150	140	80	286	491	725	898
300	280	30	122	217	311	406
450	420	17	74	135	189	255
600	560	11	52	96	133	183
750	700	8	40	74	101	142
900	840	6	32	60	81	115
1050	980	5	26	50	67	96
1200	1120	4	22	42	57	83
1350	1260	3	19	37	49	72
1500	1400	3	17	32	43	64

R/T3000 G4 / G5 (100V) UPS バッテリー持続時間目安表

モデル		R/T3000 G4 / G5 (100V)				
負荷(VA)	負荷(W)	UPS のみ	+1ERM	+2ERM	+3ERM	+4ERM
249	225	61	281	474	665	859
498	450	27	126	219	311	404
747	675	17	79	139	199	260
996	900	12	57	101	145	190
1245	1125	9	44	79	114	149
1494	1350	7	35	64	93	122
1743	1575	6	29	54	79	103
1992	1800	5	25	46	68	89
2241	2025	4	22	41	60	78
2490	2250	4	19	36	53	70

R/T3000 G4 / G5 (200V) UPS バッテリー持続時間目安表

モデル		R/T3000 G4 / G5 (200V)				
負荷(VA)	負荷(W)	UPS のみ	+1ERM	+2ERM	+3ERM	+4ERM
249	224	83	259	456	655	853
498	448	31	121	219	316	414
747	672	17	78	142	207	271
996	896	11	57	105	153	200
1245	1120	8	44	83	121	159
1494	1344	6	36	68	100	131
1743	1568	5	31	58	85	112
1992	1792	4	26	50	74	97
2241	2016	3	23	44	65	86
2490	2241	3	21	39	58	77

## UPS 管理ソフトウェア・ツール

### HPE Power Protector (HPEPP) :

本ソフトウェアは、HPE Power Manager (HPPM) の後継製品となります。  
 HPPM が提供する主な機能に加え、管理者のニーズに合わせて、必要とする電源状況やアラーム パラメーターの情報を、メイン画面でカスタマイズできます。  
 HPEPP が管理、制御する UPS ごとに、1 台の HPEPP Administrator サーバーが必要です。  
 また、ひとつの HPEPP Administrator で最大 35 の HPEPP Client を管理できます。

### HPE UPS ネットワーク マネージメント モジュール (HPENMC) :

本製品は、HPE 製 UPS をネットワークに直接接続し、サーバーにインストールしたクライアント ソフトウェア (HPEPP Client) と連携することでリモートから詳細な電源環境の監視や管理を包括的に制御できます。  
 HPENMC は UPS マネジメント モジュール (HPMM) の後継製品であり、UPS 管理用ソフトウェアが組み込まれているため、UPS 管理用のマネジメント サーバーは不要です。



UPS ネットワーク マネージメント  
 モジュール

## UPS 製品と UPS 管理ツール・ソフトウェア対応一覧

製品	型番	UPS 管理ソフトウェア・ツール		備考
		HPEPP	HPENMC*1	
T750 G5	Q1F47A	○	○	・ Systems Insight Manager との連携、SNMP トラップ、delay reboot が必要な場合は、HPENMC を推奨します。
T1000 G5	Q1F49A	○	○	
T1500 G5	Q1F51A	○	○	
R/T2200 G5	Q1L84A	○	○	
R/T3000 G5 (100V)	Q1L85A			
R/T3000 G5 (200V)	Q1L86A	○	○	

\*1 : HPENMC の利用には、HPEPP Client を使用します。

UPS 管理ツール・ソフトウェアの機能比較一覧

機能	HPEPP	HPENMC
	管理ソフトウェア	管理モジュール(オプション)
管理対象機器	単体 UPS	単体 UPS
UPS 接続方法	USB 接続/LAN 接続/シリアル接続	LAN 接続
複数台 UPS による冗長化構成		○
メイン画面	○* カスタマイズ可	○
アラーム イベント管理	○* カレンダー ベースの表示可	○
イベント ログ ダウンロード	○	○
アプリケーション ログ ダウンロード	○	○
SNMP トラップ送信		○
SIM との連携		○
スケジュール シャットダウン/起動	○* <sup>1</sup>	○* <sup>2</sup>
遅延シャットダウン	○* 接続機器単位 (HPEPP Client 経由)	○* ロードセグメント単位、接続機器単位 (HPEPP Client 経由)
遅延リポート		○
バッテリー テスト	○* 自動	○* 自動

\*1 : HPEPP 1.02 以降で対応

\*2 : スケジュール設定は、daily または weekly となります。HPENMC では 1 分単位の設定が可能です。

**\* 各ツール・ソフトウェア毎の対応 OS については、次頁以降を参照してください。**

**HPE Power Protector (HPEPP) のシステム要件**

◆HPE UPS ネットワーク マネージメント モジュール (HPENMC)のシステム要件は、組み合わせる HPEPP (Client) の要件に準拠します。

HPENMC ファームウェアと HPEPP (Client) のバージョンの組み合わせは以下の通りになります。  
 ・HPENMC 1.5.7 は HPEPP 2.02.089、2.02.087、2.02.081 をサポート

**ハードウェアの要件**

ハードウェア	・ Admin サーバー : 500MHz 以上のプロセッサ	・ Client サーバー : 500MHz 以上のプロセッサ
ディスク管理	・ Admin サーバー : 10MB の空き容量	・ Client サーバー : 10MB の空き容量
システムメモリ	・ Admin サーバー : 300MB	・ Client サーバー : 300MB

**サポートする Web ブラウザー**

Web ブラウザー	最新バージョン(推奨)	旧バージョン	
	2.02.089	2.02.087	2.02.081
Microsoft Edge	○	○	○
Microsoft Internet Explorer 11		○	○
Windows Mozilla Firefox	○	○	○
Chrome	○	○	○

\* 1 : Windows OS のみ対応

**サポート OS (x86 アーキテクチャのみ抜粋)**

OS	最新バージョン(推奨)	旧バージョン	
	2.02.089	2.02.087	2.02.081
<b>Windows</b>			
Windows Server 2019 Standard / DataCenter	○*1	○*1	○*1
Windows Server 2019 Essentials	○*1		
Windows Server 2016 Standard / DataCenter	○*1	○*1	○*1
Windows Server 2016 Essentials	○*1		
Windows Server 2012 R2 Standard / DataCenter	○*1	○*1	○*1
Windows Server 2012 R2 Essentials / Foundation	○*1		
Windows Server 2012 Standard / DataCenter	○*1		
Windows Server 2012 Essentials / Foundation	○*1		
Windows Storage Server 2016	○	○	○
Windows Storage Server 2012 R2	○	○	○
Windows 10 Enterprise / 10 Professional	○	○	○
Windows 8.1 Enterprise / 8.1 Professional	○		

\* 1 : Hyper-V 機能をインストールしている場合も含む

## HPE Power Protector (HPEPP) のシステム要件 つづき

### サポート OS (x86 アーキテクチャのみ抜粋) つづき

OS	最新バージョン(推奨)	旧バージョン		
	2.02.089	2.02.087	2.02.081	
x86 アーキテクチャ (32bit / 64bit 含む)	<b>Linux</b>			
	SUSE Linux Enterprise Server 15 SP1	○	○	
	SUSE Linux Enterprise Server 15	○		○
	SUSE Linux Enterprise Server 12 SP4	○	○	○
	SUSE Linux Enterprise Server 12 SP3	○	○	○
	SUSE Linux Enterprise Server 11 SP3	○		
	Red Hat Enterprise Linux 8 Update2	○		
	Red Hat Enterprise Linux 8 Update1	○		
	Red Hat Enterprise Linux 8	○	○	○
	Red Hat Enterprise Linux 7 Update8	○*2		
	Red Hat Enterprise Linux 7 Update7	○		
	Red Hat Enterprise Linux 7 Update6	○	○	○
	Red Hat Enterprise Linux 7 Update4	○	○	○
	Red Hat Enterprise Linux 7 Update3	○		
	Red Hat Enterprise Linux 6 Update7	○	○	○
	Red Hat Enterprise Linux 6 Update6	○	○	○
	Clear OS Home 7.5	○		
	Clear OS Home 7.4	○		
	Clear OS Business 7.5	○		
	Clear OS Business 7.4	○		
	Ubuntu 20.04 LTS	○		
	<b>VMware (有償バージョンのみサポート)</b>			
	VMware vSphere ESXi 6.7*1	○*2	○*2	○*2
	VMware vSphere ESXi 6.5*1	○*2	○*2	○*2
	VMware vSphere ESXi 6.0*1	○*2		
	<b>Microsoft Hyper-V</b>			
Microsoft Hyper-V Server 2019*3	○*2	○*2	○*2	
Microsoft Hyper-V Server 2016*3	○*2	○*2	○*2	
Microsoft Hyper-V Server 2012 R2*3	○*2	○*2	○*2	

\*1 : アップデートには依存しません。

\*2 : HPEPP Client のみサポート

\*3 : Windows Server なしの Hyper-V Server は、現在のところ非サポート

サポート サービス



インストレーション サービス

HPE インストレーション サービス HPE UPS 用

製品名	製品型番	税抜価格	サービス内容
インストレーション ハードウェア設置 標準時間 UPS <3KVA 用	U4690E	34,000 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>UPS 製品本体のインストレーション、および UPS と同時購入された内蔵用オプション製品の UPS への組み込み</li> <li>UPS と同時購入された拡張ランタイムモジュールのインストレーション</li> <li>UPS 製品本体とシステム製品本体間のケーブル接続*1</li> <li>対象：UPS T750 G4 / G5、T1000 G4 / G5、T1500 G4 / G5、R/T2200 G4 / G5</li> </ul>
インストレーション ハードウェア設置 標準時間 UPS R3000/R5500 用	U4693E	44,000 円	<ul style="list-style-type: none"> <li>UPS 製品本体のインストレーション、および UPS と同時購入された内蔵用オプション製品の UPS への組み込み</li> <li>UPS と同時購入された拡張ランタイムモジュールのインストレーション</li> <li>UPS 製品本体とシステム製品本体間のケーブル接続*1</li> <li>対象：UPS R/T3000 G4 / G5</li> </ul>

\* インストレーション サービス受付時間：

HPE インストレーション サービスを購入後、サービスを当社受付先までお申込みいただく必要があります。

月曜～金曜 / 8:45～17:30(休日および年末年始を除く)

受付時間以降のお申込み分につきましては翌営業日受付扱いとさせていただきます。

\* 平日(月～金：8:45～17:30)以外にサービス実施を希望される場合、時間外作業料金が必要です。別途お問い合わせください。

\* 詳細は右記 Web サイトを参照ください。 <http://h50146.www5.hpe.com/services/cs/availability/ins/>

\* 1：ケーブルの敷設作業を本サービスと別途に実施いただき、本サービス実施までに完了されていることが必要です。

保証アップグレード

標準保証：

◆標準保証は、以下ようになります。(本システム構成図に掲載品のみ記載)

ベーシック PDU G2：5 年間パーツ保証

HPE 製 UPS：3 年間パーツ保証、1 年間翌営業日オンサイト サービス

HPE / ATEN 製コンソールスイッチ：3 年間パーツ保証

標準保証についての詳細は、右記 Web サイトを参照ください。 [http://www.hpe.com/jp/support/warranty\\_server](http://www.hpe.com/jp/support/warranty_server)

◆修理受付時間、診断サービス提供時間、オンサイト提供時間は、月曜日～金曜日 9:00～17:00(祝祭日および年末年始を除く)となります。

◆緊急性の高いサポート対応をご希望の場合には、HPE 保守サービスを購入ください。

HPE ファウンデーションケア サービス一覧 (タワー型サーバー オプション用)

対象製品名		対象製品番号	対象 HPE ファウンデーションケア製品
タニ	HP 17 インチスクエアモニター P174	R3V79A	タワー型サーバー用オプション編システム構成図に記載のデスクトップ型モニターは、サーバー製品本体用のハードウェア保守のサービス範囲に含まれません。 株式会社日本 HP 製のデスクトップ型モニターの保守については、株式会社日本 HP お問い合わせください。
UPS	UPS T750 G5	Q1F47A	
	UPS T1000 G5	Q1F49A	
	UPS T1500 G5	Q1F51A	
	UPS R/T2200 G5	Q1L84A	
	UPS R/T 3000 G5 (100V)	Q1L85A	
	UPS R/T 3000 G5 (200V)	Q1L86A	
	RT2200 拡張ランタイムモジュール	J2R09A	
RT3000 拡張ランタイムモジュール	J2R10A		
その他	ATEN CS1304 KVM サーバーコンソールスイッチ G2 (1x4)	Q1F44A	
	ATEN CS1308 KVM サーバーコンソールスイッチ G2 (1x8)	Q1F45A	
	ATEN CS1316 KVM サーバーコンソールスイッチ G2 (1x16)	Q1F46A	
	ベーシックパワーディストリビューションユニット G2	P9Q35A P9Q37A	

- ◆HPE ファウンデーションケア サービスは、標準保証の内容を 3～5 年間の 4 時間対応 標準時間もしくは 4 時間対応 24x7 にアップグレードします。  
 4 時間対応 標準時間：
  - ・受付/障害診断時間：月曜日～金曜日 8:45～17:30 (祝日および年末年始を除く)
  - ・オンサイト作業：17:30 までに電話を受けた案件は原則 4 時間対応
 4 時間対応 24x7：
  - ・受付/障害診断時間：24 時間 7 日間 (年中無休)
  - ・オンサイト作業：原則 4 時間対応
- ◆HPE 製 UPS、HPE / ATEN 製コンソールスイッチおよび HPE 製 PDU および HPE 製ラックマウント型モニターは、サーバー製品本体用のハードウェア保守のサービス範囲に含まれます。デスクトップ型モニターについてはハードウェア保守のサービス範囲に含まれません。
- ◆UPS のバッテリーに関しては、消耗品のため 4 年目以降 (保守契約の有無に関わらず) バッテリーが消耗/故障した場合には、バッテリーの部品代が必要となります(バッテリーのみの交換が可能な現行機種の場合)。UPS 本体交換が必要になる旧機種の場合や、詳細については以下の Web サイトを参照ください。 [http://h50146.www5.hpe.com/products/servers/proliant/options/ups\\_info\\_warranty.html](http://h50146.www5.hpe.com/products/servers/proliant/options/ups_info_warranty.html)
- ◆お客様登録申請はハードウェア製品本体購入後、速やかに完了していただく必要があります。
- ◆本サービスの提供期間は製品本体購入日より数えて 3 年間、4 年間、5 年間となります。(製品本体購入日が保証開始日となります)
- ◆オンサイト サービスおよび 24 時間 7 日間オンサイト サービスのご提供地域および応答時間に関しては地理的制限等があります。  
 また、原則としてオンサイト サービスが提供できる地域は、弊社が定めております離島などサービス拠点から遠隔地への出張とならない場合のみと限らせていただきます。対応可能地域については右記 Web サイトを参照ください。 <http://www.hpe.com/jp/supportservices-areamap-ia>
- ◆オンサイト対応可能地域以外のお客様は、弊社サービス拠点まで製品をお持ちいただき、修理完了後にお引取りいただくか、もしくは別途有償にてオンサイト サービスを承ります。